

平成 17 年度当初予算の概要

	(ページ)
1 平成 17 年度当初予算の編成方針	1
2 重点施策の概要	2
3 各会計別歳入歳出予算総括表	5
4 一般会計歳入歳出予算事項別明細書	6
5 一般会計歳入歳出予算性質別経費の状況	7
6 一般会計歳入歳出予算の推移	7
7 一般会計市税の内訳	7
8 主要事業一覧表	8

見附市

1. 平成 17 年度当初予算編成方針

7.13 集中豪雨水害、10.23 中越大震災と二度にわたる災害に見まわれ市民生活の再建支援、農林業、商工業などの地元産業の復興支援や公共施設の復旧作業を進める中での平成 17 年度当初予算編成となりました。

このような中で、最近の経済動向をみると、好調な輸出と設備投資に支えられて、景気及び雇用は回復基調を維持し、また緩やかな個人消費の回復が続く兆しがみられます。しかし、その一方で、原油などの素材価格の高騰がマイナス要因として動くのは必至で景気回復が維持するかどうかは予断を許さない状態となっています。

また、国の来年度予算編成においては「歳出水準を実質的に抑制してきた歳出改革路線を堅持・強化する」との方針を打ち出し、引き続き厳しい予算となっています。

一方、現下の地方財政は、地方自らの責任でより簡素で効率的な行政運営が期待されていますが、三位一体改革を推進する中で、国庫補助負担金、地方税、地方交付税の制度改革による国と地方の役割分担の見直しや財源移譲等の具体策が不透明な中で、厳しい財政環境となっています。

平成 17 年度の当市の財政見通しについては、災害による被災者支援や租税軽減制度により市税の減収が見込まれ、国は景気回復による地方税増収を理由に一般財源の抑制を行うなど、歳入全体で減収が予想される厳しい状況にあります。

また、歳出においては、災害復旧費や特別会計等への繰出しが大きな財源負担となっている中で、扶助費、公共施設の維持費などの増加により、他の政策的経費を圧迫することが懸念されます。

このような状況の中で、平成 17 年度の予算編成にあたっては、健全財政の確保を基本とし、限られた財源ではありますが、着実に市民の暮らしを支える行政サービスを充実させるとともに、将来を見通した先進的な政策も積極的に取り入れるため、より財源の重点化・効率化を考慮した予算配分に努め、重要政策を推進してまいります。

また、災害復興を進める中で、二度の被災体験を生かし『防災のまちづくり』を進め『見附に住んで良かった』『住みたくなるまち』と思えるまちづくりが必要であると考えています。そのためにも、市民と行政の信頼関係による『協働によるまちづくり』を進めて地方分権の時代にふさわしい簡素で効率的な行政システムを心がけながら、市民に開かれた市民参加の行政運営を推進してまいります。

2. 重点施策の概要

当市は、「市民との対話を重視したまちづくり」「広域社会の中で特徴あるまちづくり」「市民参加によるまちづくり」を基本として、「調和のとれた住みよいまち」「活力ある豊かなまち」「快適で安心して暮らせるまち」「健康で心ふれあうまち」「個性と創造性を育てるまち」という5つの将来像に向かって諸施策を展開しております。

今年度は、災害復旧、被災者支援、防災対策の推進を始め、自律の道筋づくり、第四次総合計画の策定など見附市のこれからを導く大きな基礎作りをしなければならぬ年と位置付け、県営産業団地への企業誘致や地元物産品への支援など産業の振興、市民の健康づくり事業の推進、少子化対策としての子育て支援、まちづくり市民活動への支援、教育環境の変化への対応などに取り組んでまいります。

1. 調和のとれた住みよいまちづくり（都市基盤の整備）

- 道路の整備（坂井19号線、今町田井線、葛巻反田線）
- まち並みや景観に配慮した道路空間整備（大川端線、本町葛巻線、見附下新町線）
- 歩行者安全対策（県道バリアフリー（長岡見附三条線、栃尾田井線、遅場見附線））
- 快適空間づくり事業の充実（街路樹、歩道除雪、公園予定地等での地域コミュニティづくり）
- 公共輸送機関の利用促進（コミュニティバス事業）

2. 活力ある豊かなまちづくり（産業の振興）

- 産業の振興、雇用の拡大（企業誘致、新技術新製品開発支援、起業化等支援、地元産品販売促進支援事業、各種団体への補助、交流センターの活用（雇用情報））
- 地場産業の振興支援（交流センターの活用（物産）、商工業振興貸付）
- 商店街の振興（空き店舗対策事業補助、商店街イベント事業補助）
- 農林業の振興支援（ほ場整備の推進、担い手育成、エコファーマーの育成、地産地消事業、米数量調整円滑化推進）

3. 快適で安心して暮らせるまちづくり（生活環境の整備）

- 公園整備と景観緑化推進（農村公園整備事業、市民の森整備事業、産業団地公園整備、花苗供給システム）
- 下水道事業の推進（雨水対策事業、下水道区域拡大）
- ごみ減量・資源リサイクル対策（古紙ステーション回収）
- 水道の安全、安定供給（上水道滅菌システム改良）

- ガスの安全、安定供給（ガスホルダー開放検査）
- 克雪対策（融雪施設維持管理）
- 消防体制の整備（消防設備整備（緊急通報、消防工作車（H16 繰越））
- 防災対策の推進（防災計画見直し、防災・洪水ハザードマップ、防災 F A X 整備、移動通信無線、防災検証）

4. 健康で心ふれあうまちづくり（保健・医療・福祉）

- いきいき健康づくりの推進（運動教室の充実、介護予防モデル事業、食生活改善）
- 保健衛生対策（前立腺ガン、C型肝炎、高齢者インフルエンザ）
- 医療対策（幼児医療の拡大、休日在宅当番医、市立病院事業）
- 児童福祉対策（放課後児童クラブ拡大、ファミリーサポートセンター、子育て支援センター、一時預かり、延長保育）
- 老人福祉対策（介護保険事業計画策定、在宅介護支援センター、デイサービス、ふれあいプラザ）
- 心身障害児（者）福祉対策（きらり作業所、あじさいの家支援）

5. 個性と創造性を育てるまちづくり（教育・文化・スポーツの振興）

- 文化活動の推進（矢沢幸記念事業支援、近代文書目録作成）
- 生涯学習の推進（中学生子供議会）
- 学校教育の充実（スクールアカウンタビリティー in みつけ、学校耐力度調査、食育対策事業、わくわく見附アクションプラン、学力向上事業、良質米学校給食（地産地消））
- 社会教育の充実
- スポーツ・レクリエーションの振興（地域ジュニア競技育成）
- 諸外国との交流促進

6. 災害復旧、被災者支援、防災対策（再掲）

- ◎ 災害復旧事業（農地・農業施設、土木施設、公共施設等）
- ◎ 災害復興支援（住宅復興融資、企業・住宅貸付利子補給、仮設住宅生活者支援、仮設住宅シャトルバス）
- 防災対策（再掲）（防災計画見直し、防災・洪水ハザードマップ、防災 F A X 整備、移動通信無線、防災検証、雨水対策事業、消防設備整備（緊急通報、消防工作車（H16 繰越））、学校耐力度調査、地域行政ネットワーク（H16 繰越））
- ◎ 防災ボランティア活動支援

7. その他

- 自律のためのまちづくり（事業の見直し、受益者負担の適正化、地域自治の推進、行政運営の見直し）
- 市民の市政参加推進（第4次総合計画策定）
- ◎ 公共施設運営への市民参加（海の家、ふぁみりあ、大平森林公園等）
- 市民活動支援（市民交流センター（まちの駅、子育て支援、健康づくり、雇用情報、不動産情報、市民交流サロン、多目的広場、ボランティアセンター等々））
- ◎ 防災ボランティア活動支援
- 行政の情報化（地域行政ネットワーク事業（H16繰越））
- ◎ 地域情報通信基盤整備（高速光通信網導入支援）

3. 各会計別歳入歳出予算総括表

会計別	平成17年度		平成16年度				増減額		増減率			
	予算額(A)	構成	当初 予算額(B)	構成	現計 予算額(C)	構成	対16年度当初 (A)-(B)=(D)	対16年度現計 (A)-(C)=(E)	対当初 (D)/(B)× 100	対現計 (E)/(C)× 100		
一般会計	千円	%	千円	%	千円	%	千円	千円	%	%		
一般会計	12,970,000	42.5	13,340,000	42.8	20,231,300	51.5	△ 370,000	△ 7,261,300	△ 2.8	△ 35.9		
特別会計	国民健康保険事業	3,109,000	10.2	3,009,000	9.7	3,039,800	7.7	100,000	69,200	3.3	2.3	
	老人保健事業	3,728,000	12.2	3,821,000	12.3	3,853,706	9.8	△ 93,000	△ 125,706	△ 2.4	△ 3.3	
	介護保険事業	2,374,000	7.8	2,148,000	6.9	2,310,336	5.9	226,000	63,664	10.5	2.8	
	下水道事業	2,440,000	8.0	2,582,000	8.3	3,324,600	8.5	△ 142,000	△ 884,600	△ 5.5	△ 26.6	
	農業集落排水事業	179,000	0.6	476,000	1.5	691,400	1.8	△ 297,000	△ 512,400	△ 62.4	△ 74.1	
	計	11,830,000	38.8	12,036,000	38.6	13,219,842	33.7	△ 206,000	△ 1,389,842	△ 1.7	△ 10.5	
企業会計	水道	収益の支出	1,015,000	3.3	1,088,000	3.5	1,112,570	2.8	△ 73,000	△ 97,570	△ 6.7	△ 8.8
		資本的支出	878,000	2.9	905,000	2.9	905,000	2.3	△ 27,000	△ 27,000	△ 3.0	△ 3.0
		小計	1,893,000	6.2	1,993,000	6.4	2,017,570	5.1	△ 100,000	△ 124,570	△ 5.0	△ 6.2
	ガス	収益の支出	1,113,000	3.7	1,095,000	3.5	1,119,880	2.9	18,000	△ 6,880	1.6	△ 0.6
		資本的支出	306,000	1.0	324,000	1.0	326,100	0.8	△ 18,000	△ 20,100	△ 5.6	△ 6.2
		小計	1,419,000	4.6	1,419,000	4.6	1,445,980	3.7	0	△ 26,980	0.0	△ 1.9
	病院	収益の支出	2,234,000	7.3	2,221,000	7.1	2,221,000	5.7	13,000	13,000	0.6	0.6
		資本的支出	180,000	0.6	150,000	0.5	150,520	0.4	30,000	29,480	20.0	19.6
		小計	2,414,000	7.9	2,371,000	7.6	2,371,520	6.0	43,000	42,480	1.8	1.8
	計	収益の支出	4,362,000	14.3	4,404,000	14.1	4,453,450	11.3	△ 42,000	△ 91,450	△ 1.0	△ 2.1
		資本的支出	1,364,000	4.5	1,379,000	4.4	1,381,620	3.5	△ 15,000	△ 17,620	△ 1.1	△ 1.3
		計	5,726,000	18.8	5,783,000	18.6	5,835,070	14.8	△ 57,000	△ 109,070	△ 1.0	△ 1.9
合計	30,526,000	100.0	31,159,000	100.0	39,286,212	100.0	△ 633,000	△ 8,760,212	△ 2.0	△ 22.3		

4. 一般会計歳入歳出予算事項別明細書

歳入

款	17年度予算額	16年度予算額	比較	増減率	構成比
	千円	千円			
1. 市 税	3,805,000	3,825,000	△ 20,000	△ 0.5	29.3
2. 地 方 譲 与 税	354,000	262,000	92,000	35.1	2.7
3. 利 子 割 交 付 金	15,000	30,000	△ 15,000	△ 50.0	0.1
4. 配 当 割 交 付 金	4,000	1	1	399,900.0	0.0
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	100	1	1	9,900.0	0.0
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	370,000	377,000	△ 7,000	△ 1.9	2.9
7. 自 動 車 取 得 税 交 付 金	86,000	81,000	5,000	6.2	0.7
8. 地 方 特 例 交 付 金	114,000	113,000	1,000	0.9	0.9
9. 地 方 交 付 税	3,670,000	3,670,000	0	0.0	28.3
10. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,000	8,000	0	0.0	0.1
11. 分 担 金 及 び 負 担 金	241,227	249,117	△ 7,890	△ 3.2	1.9
12. 使 用 料 及 び 手 数 料	230,400	172,319	58,081	33.7	1.8
13. 国 庫 支 出 金	812,398	632,663	179,735	28.4	6.3
14. 県 支 出 金	499,990	477,501	22,489	4.7	3.9
15. 財 産 収 入	19,812	19,045	767	4.0	0.2
16. 寄 附 金	406	506	△ 100	△ 19.8	0.0
17. 繰 入 金	39,075	368,761	△ 329,686	△ 89.4	0.3
18. 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.0	0.4
19. 諸 収 入	1,398,492	1,415,186	△ 16,694	△ 1.2	10.8
20. 市 債	1,252,100	1,588,900	△ 336,800	△ 21.2	9.7
歳 入 合 計	12,970,000	13,340,000	△ 370,000	△ 2.8	100.0

歳出

款	17年度予算額	16年度予算額	比較	17年度予算額の財源内訳				増減率	構成比
				特定財源			一般財源		
				国県支出金	地方債	その他			
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	%	
1. 議 会 費	149,751	149,894	△ 143				149,751	△ 0.1	1.2
2. 総 務 費	1,141,699	1,146,935	△ 5,236	67,344		44,585	1,029,770	△ 0.5	8.8
3. 民 生 費	2,835,034	2,736,136	98,898	813,288		254,757	1,766,989	3.6	21.9
4. 衛 生 費	1,169,725	1,156,447	13,278	96,110		185,029	888,586	1.2	9.0
5. 労 働 費	33,031	37,749	△ 4,718			7,970	25,061	△ 12.5	0.3
6. 農 林 水 産 業 費	433,648	527,149	△ 93,501	22,859	113,100	15,895	281,794	△ 17.7	3.3
7. 商 工 費	1,402,008	1,559,509	△ 157,501	40,757		1,246,227	115,024	△ 10.1	10.8
8. 土 木 費	2,016,000	2,220,016	△ 204,016	20,115	146,700	10,620	1,838,565	△ 9.2	15.5
9. 消 防 費	448,102	434,897	13,205	124		1,425	446,553	3.0	3.5
10. 教 育 費	1,090,404	1,219,617	△ 129,213	10,716	15,000	74,942	989,746	△ 10.6	8.4
11. 災 害 復 旧 費	722,301	1	722,300	240,750	454,300	2,430	24,821	72,230,000.0	5.6
12. 公 債 費	1,518,296	2,141,649	△ 623,353			16,075	1,502,221	△ 29.1	11.7
13. 諸 支 出 金	1	1	0				1	0.0	0.0
14. 予 備 費	10,000	10,000	0				10,000	0.0	0.1
歳 出 合 計	12,970,000	13,340,000	△ 370,000	1,312,063	729,100	1,859,955	9,068,882	△ 2.8	100.0

5. 一般会計歳入歳出予算性質別経費の状況

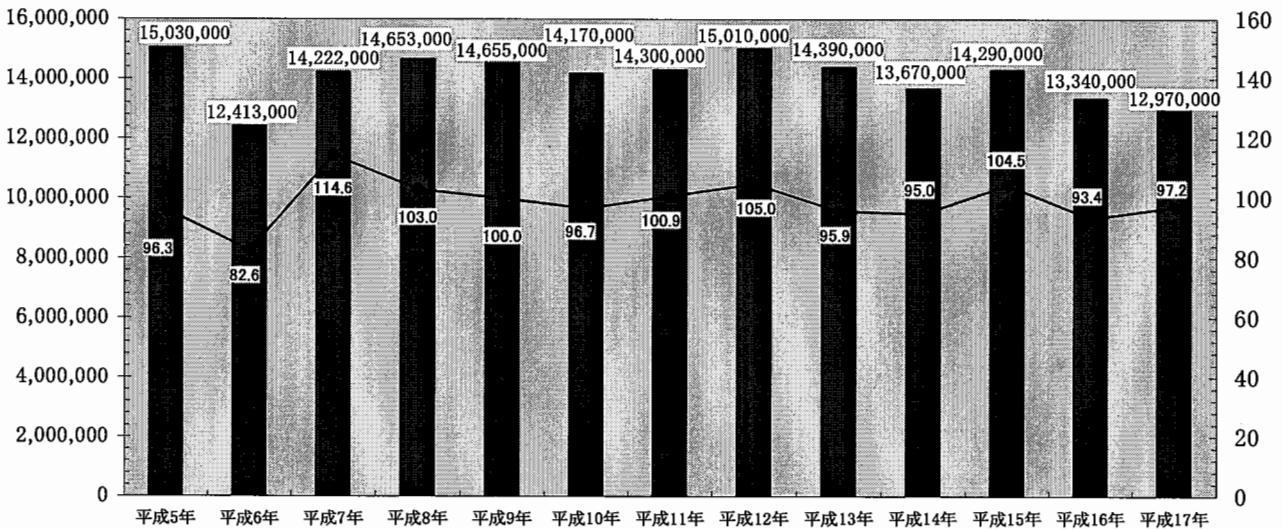
内 訳		平成17年度	構 成 比	平成16年度	構 成 比	比 較	増 減 率
		千円	%	千円	%	千円	%
義務的経費	人件費	2,469,935	19.0	2,552,067	19.1	△ 82,132	△ 3.2
	扶助費	1,233,278	9.5	1,146,887	8.6	86,391	7.5
	公債費	1,518,296	11.7	2,141,649	16.1	△ 623,353	△ 29.1
	計	5,221,509	40.3	5,840,603	43.8	△ 619,094	△ 10.6
投資的費	普通建設事業費	666,733	5.1	996,964	7.5	△ 330,231	△ 33.1
	災害復旧事業費	719,851	5.6	1	0.0	719,850	71,985,000.0
計		1,386,584	10.7	996,965	7.5	389,619	39.1
その他の	物件費	2,063,191	15.9	2,156,128	16.2	△ 92,937	△ 4.3
	維持補修費	221,395	1.7	228,070	1.7	△ 6,675	△ 2.9
	補助費等	446,242	3.4	467,128	3.5	△ 20,886	△ 4.5
	積立金	109	0.0	136	0.0	△ 27	△ 19.9
	投資及び出資貸付金	1,312,970	10.1	1,325,470	9.9	△ 12,500	△ 0.9
	繰出金	2,308,000	17.8	2,315,500	17.4	△ 7,500	△ 0.3
	その他	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
計		6,361,907	49.1	6,502,432	48.7	△ 140,525	△ 2.2
合 計		12,970,000	100.0	13,340,000	100.0	△ 370,000	△ 2.8

6. 一般会計歳入歳出予算の推移

■ 当初予算額 ◆——◆ 前年度比

(単位:千円)

(%)



7. 一般会計市税の内訳

	平成17年度予算額	平成16年度予算額	比 較	対16年度増減	対歳入構成比	対市税構成比
	千円	千円	千円	%	%	%
市 税	3,805,000	3,825,000	△ 20,000	△ 0.5	29.3	100.0
1. 市 民 税	1,142,700	1,187,300	△ 44,600	△ 3.8	8.8	30.0
個人	859,800	951,600	△ 91,800	△ 9.7	6.6	22.6
法人	282,900	235,700	47,200	20.0	2.2	7.4
2. 固定資産税	2,150,200	2,152,200	△ 2,000	△ 0.1	16.6	56.5
固定資産税	2,140,200	2,144,000	△ 3,800	△ 0.2	16.5	56.2
交付金	10,000	8,200	1,800	22.0	0.1	0.3
3. 軽自動車税	83,500	79,070	4,430	5.6	0.6	2.2
4. 市たばこ税	185,000	164,000	21,000	12.8	1.4	4.9
5. 鉱 産 税	199	300	△ 101	△ 33.7	0.0	0.0
6. 入 湯 税	1	180	△ 179	△ 99.4	0.0	0.0
7. 都市計画税	243,400	241,950	1,450	0.6	1.9	6.4

8 主要事業一覧表

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
◎調和のとれた住みよいまちづくり（都市基盤の整備）			
○道路の整備 坂井19号線	32,500	17,300	坂井柳橋線から国道8号へのバイパスとして整備し、道路交通の安全性を高めるもの（平成16～18年度／整備延長450m）
今町田井線	38,390	14,611	刈谷田川左岸地区と幹線市道上新田市野坪線を結ぶ市道の整備（平成15～22年度／整備延長1,550m）
葛巻反田線	22,300	22,300	市街地と葛巻小学校等を結ぶ市道の整備（平成14～17年度／整備延長1,130m）
○まち並みや景観に配慮した道路空間の整備			
県道街路事業（負担金） 大川端線	9,400	9,400	県道長岡見附三条線改築（平成11～19年度／整備延長400m）
本町葛巻線	14,000	14,000	県道七軒町見附線改築（平成13～19年度／整備延長290m）
見附下新町線	1,600	1,600	県道見附中之島線改築（平成15年度～21年度／整備延長510m）
○歩行者安全対策（段差解消、歩道整備など）			
県道バリアフリー事業	8,900	9,000	長岡見附三条線、栃尾田井線、遅場見附線、七軒町見附線の歩道のバリアフリー化を推進
快適空間づくり事業	2,800	3,000	道路や緑地等の管理を地域住民から参加してもらう活動の支援
○ほ場関連道路の整備 ほ場関連市道整備	27,000	54,200	ほ場整備事業にともなう市道の整備。今町新瀉線ほか

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
○道路交通体系の整備 道路等新設改良	53,000	148,900	道路改良工事、排水路改良工事、側溝新設工事
道路維持	47,000	52,000	道路修繕工事、排水路江浚工事、側溝修繕工事
○公共輸送体系の確立 コミュニティバス事業	6,594	2,800	市内の公共施設やコミュニティ施設を結ぶコミュニティバスの運行経費
◎活力ある豊かなまちづくり ○産業の振興、雇用の拡大 企業設置奨励条例にもとづく 雇用促進助成金	7,000	4,500	新設・増設にあたり新規雇用に対する助成（新設10人以上、増設5人以上に対して1人10万円、1千万円を上限）
用地賃貸借助成金	500	500	県営産業団地の用地賃貸借に対する助成（賃貸借した用地のうち工場等の建築面積分を建ぺい率で割り返した面積分の固定資産税相当額を助成）
企業誘致調査委託料	200	230	関東企業1,000社のリストアップ
繊維産業振興事業補助金	6,000	18,000	新商品開発・販路開拓・外国人研修に対する補助（地場産業アクションプランからの名称変更）
地元産品開発販売促進支援事業	1,200	1,315	首都圏において、ニット・特産品・農産物などを展示即売する「見附のとおき百選」を開催し、地場産品の振興と在京市出身者を中心に交流ネットワーク化を推進する。
新技術新製品開発支援事業	5,000	5,000	独自の技術やアイデアによる高付加価値製品の開発や生産技術の高度化などを助成支援。
起業化等支援事業	750	800	【起業化支援講座】150千円 起業や独立を考えている方を対象に、専門家や企業経営者などを講師に、事業化への視点、方法、支援の制度などをテーマに講座を行う。 【コミュニティビジネス支援事業】600千円 地域資源を生かして起業化し新たな商品・サービスなどを創出させ、地域の活性化、就業、雇用の創出・拡大を図る。

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
見附鉄工業協同組合補助	1,500	2,000	産学連携や各種研修事業などの組合事業補助金
○地場産業の振興支援 商工業振興貸付	1,094,100	1,259,300	不況対策小企業特別融資貸付金 5,000千円 (貸付利率 2.2%) 中小企業振興資金貸付金 25,000千円 (貸付利率 2.3%) 小企業特別融資貸付金 6,000千円 (貸付利率 2.2%) 住宅建設資金貸付金 33,000千円 (貸付利率 2.8%) 工場建設資金貸付金 40,000千円 (貸付利率 1.9%) 新技術新製品開発資金貸付金 6,700千円 (貸付利率 2.6%) 中小企業関連倒産防止資金貸付金 3,600千円 (貸付利率 2.2%) 地方産業育成資金貸付金 40,000千円 (貸付利率 信保付 1.95%) その他 2.45%) 不況対策緊急融資貸付金 906,800千円 (貸付利率 信保付1.7%) その他 2.20%) 鉄工産業不況対策経営安定資金貸付金 8,000千円 (貸付利率 3.2%) 商工組合中央金庫貸付金 20,000千円 (貸付利率 0.03%)
○商店街の振興支援 空き店舗対策事業補助	1,000	2,000	商店街の空き店舗・空き地を活用する事業
商店街振興事業補助	800	1,000	商店街、商店街連合会のイベント事業への助成
商工会補助	3,150	3,150	見附商工会に対する補助金
○勤労者支援対策 雇用安定協議会補助	400	500	研修会、雇用促進事業等の実施。
離職者生活安定資金	900	900	貸付金（貸付利率 1.6%）
雇用対策事業	1,688	2,920	ネーブルみつけ内雇用情報コーナー事業費

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
○農林業の振興支援			
県営担い手育成基盤整備 事業負担金（ほ場）	115,265	116,131	見附地区（平成8年度～） 76,871千円 庄川地区（平成10年度～） 14,875千円 猿橋川右岸地区（平成12年度～） 1,469千円 見附地区（平成17年度） 22,050千円
〃（ほ場・農村公園）			
担い手育成土地利用調整事業	5,776	5,959	県営ほ場整備事業に関連し、農地の集積を推進し 農業生産の効率化を図る。
昭和江用水機場管理事業	15,893	19,305	幹線用水機場の維持管理を刈谷田川土地改良区に 委託
県営刈谷田川右岸地区国 営造成施設管理体制整備 促進事業	2,983	2,983	県営事業の刈谷田川右岸地区幹線用水路・排水路 の維持管理費負担金
数量調整円滑化推進事業	10,000	15,000	水田農業構造改革推進費補助金 生産目標数量の達成及び米以外の重点作物による 産地づくりの推進に向けた助成。
生産組織育成事業	4,700	8,250	組織等活性化対策補助金（4,500千円）、組織体推 進費補助金（200千円）
地産地消推進事業補助金	200	400	地元産健康野菜等を用いた特産品開発事業補助金
良質米学校給食導入事業	1,745	2,336	地元産コシヒカリ学校給食導入補助金
県営老巧ため池事業	12,905	29,148	ため池改修工事費負担金（平成14～17年度）
畜産生産組織育成費補助	400	440	養豚振興協議会、市河川地利用組合への補助金
松くい虫防除	2,550	3,895	大平森林公園松くい虫防除
林道堀溝1号線開設	6,329	7,293	今年度は50mを整備（～18年度）。平成16年末で 1,324mを整備済

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
森林整備地域活性化支援 交付金	2,310	2,310	森林施業計画対象森林の現況把握、歩道の整備等の地域活動の自立的かつ継続的な実施を支援する。（平成14～18年度）231ha×@10,000円
小規模補助治山事業	6,592	4,502	災害対策関連経費
○観光の振興 見附まつり補助	9,000	9,000	7月23日～25日開催予定（花火は23日）
観光物産協会補助	3,375	3,615	6月上旬開催大凧合戦補助ほか
産業まつり補助	1,400	1,400	秋に開催の産業まつりに補助
◎快適で安心して暮らせるまちづくり（生活環境の整備）			
○公園整備と緑化推進 県営産業団地公園整備事業	5,000	12,000	設計委託料、植栽工事
フラワーボックス植栽管理事業	424	424	街路及び小中学校等のフラワーボックスへ草花の植栽管理
育苗システム作り事業	360	1,000	まごころ学園委託
○下水道の推進 公共下水道新設整備	832,200	933,510	管渠築造工事を新規に5地区着手する。普及率は平成16年3月末69.9%
排水設備設置資金貸付	14,200	14,800	接続工事への低利融資。（公共下水道分10,000千円、農業集落排水分4,200千円）
○ごみ処理対策 ダイオキシン類排出濃度等の定期測定	3,964	4,320	清掃センターと最終処分場
フロンガス回収	83	83	フロン抜き取り業務委託、処理手数料
○ごみ減量・資源リサイクル対策 ごみ有料化関係費	32,750	27,900	公平なごみ処理経費の負担・ごみの発生と排出抑制等を推進するため、家庭ごみの有料化事業を着実に実施する。
市民農園事業	120	128	家庭から出る食物残さを堆肥化し、有効利用してもらい資源循環型社会の形成を図る。

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
緑のリサイクル事業	998	1,000	樹木剪定枝などをチップ化して土に返す。
電動式生ごみ処理機設置補助	1,000	1,500	30,000円を上限に購入費の半額を補助
生ごみ処理器設置補助	250	250	コンポスト容器、ボカシ容器設置に対する補助。
資源分別収集	32,991	27,970	カン・ビン・ペットボトル、電池などの収集委託、リサイクル費ほか
☆古紙類ステーション回収	4,560	—	新聞、雑誌、チラシ、段ボールの古紙類を資源ごみステーションで回収を行う
○環境美化対策			
資源回収棟管理事業	1,300	2,750	資源回収棟維持管理経費
環境美化推進員設置	1,000	1,000	「ふるさと美化条例」を地域において実現、推進する
不法投棄ごみ処理委託	120	120	環境パトロール等で回収した市施設で処理できない不法投棄ごみを処理委託する。
○水の安定供給			
配水施設新設	35,000	96,000	配水管布設。民間開発による布設工事。
配水施設改善	471,600	429,300	下水道工事等、他工事にあわせて老朽化した配水管を布設替えしたり、耐用年数の経過した古い配水管を布設替えすることにより、漏水防止を図る。
☆青木浄水場改良工事	97,938	—	次亜塩素酸ソーダ注入設備工事
○ガスの安定供給			
ガス供給区域拡大	26,800	82,400	本支管供給管布設。民間開発による布設工事等。
老朽ガス本支管・供給管布設替	215,600	170,200	耐用年数を経過した古いガス本支管及び供給管等の布設替え。
☆球形ガスホルダー開放検査	44,000	—	中央ガス供給所
○克雪対策			
融雪施設整備	124,050	166,350	融雪施設工事、融雪施設修繕工事、融雪施設点検委託ほか
○消防体制の整備、救急対策			
☆気管挿管実施委託	300	—	救命士研修2名分

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
☆高度救急訓練機器賃貸	93	—	AED救急車搭載用
☆119番受信指令台改良	1,650	—	携帯電話対応のために改造
○交通安全推進 交通安全施設整備	25,300	25,900	区画線引、街路灯修繕工事費
○防災対策 自主防災組織補助	200	200	自主防災組織への防災資機材購入費補助金（上限50,000円）
☆消防団活動費	1,550	—	ポンプ操法出場、訓練関係
○防犯対策 防犯灯修繕工事	1,800	2,000	県道見附枳尾線（細越1.2丁目地内）ほか市内一円。ナトリウム灯 40W 7灯
◎健康で心ふれあうまちづくり（保健・医療・福祉の充実）			
○いきいき健康づくり事業推進 いきいき健康づくり事業	167,165	154,654	「運動」「食生活」「検診」「いきがい」の四つの面から市民の健康づくり事業を実施。食生活改善事業や検診種別の充実および検診率の向上を目指す。小児生活習慣病予防事業では、モデル校の見附小、見附中における生活習慣病健診の実施と事後指導を行う。高齢者（60歳以上）を対象にした寝たきり予防のため、株つくばウエルネスリサーチから健康増進のノウハウを受け健康運動教室を実施するほか、健康運動教室卒業者は運動の継続。
☆介護予防モデル事業	4,300	—	低体力者（概ね要支援～介護度2）の筋力向上と口腔ケアに関するケアプランを検討する。
☆健康の駅交流拠点事業	400	—	健康の駅実践プロジェクト参加
○保健衛生対策 人間ドック	11,060	12,640	国民健康保険被保険者のうち満30歳～満71歳が対象。助成割合7割（いきいき健康づくり事業再掲）
予防接種の実施	41,200	40,000	高齢者インフルエンザ及び各種乳幼児、学童対象の予防接種を集団接種とともに個別接種も実施
結核予防対策	5,900	6,700	乳幼児を対象にBCGを実施。基本健康診査に併せて結核検診（胸部レントゲン）を実施。

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
検診助成	4,300	5,544	脳ドック（43歳、48歳、53歳、58歳）、骨ドック（30歳～60歳）の受診助成（いきいき健康づくり事業再掲）
健康・福祉フェスティバル開催	167	185	健康と福祉をテーマとしたフェスティバルの開催
○医療対策 市立病院運営	1,803,000	1,800,000	平成17年度見込み 入院 84.9人/日 外来 227.0人/日
☆空調設備入替	48,789	—	病院・老健
☆医療機器購入	35,430	—	内視鏡装置入替等
老人保健施設『ケアプラザ見附』運営	431,000	421,000	平成17年度見込み 入所 81.3人/日 通所 8.3人/日
乳児医療助成	14,040	13,900	1歳未満の乳児の医療費助成
幼児医療助成	52,850	46,000	☆入院は就学前の3月末まで（通院は4歳未満まで）
○児童福祉対策 子育て支援事業費	6,522	9,905	学校町・新町の子育て支援センターで子育て支援を実施（あそびの広場、乳幼児の一時預かり、ファミリー・サポート事業等）
公立保育園施設工事費	3,500	6,987	保育園設備整備等
延長保育	5,125	4,820	保育時間を19時まで延長。本所、中央、桜保育園の3園で実施。その他の4園は18時まで。
私立保育園児童措置委託	211,000	209,636	四つの私立保育園に委託
私立幼稚園就園奨励	12,900	12,600	保護者に対し、世帯所得に応じ保育料を補助
へき地保育所運営委託	71,096	72,831	四つのへき地保育所に委託
特別保育事業（地域活動）	2,500	2,500	地域の異年齢児との交流。公立2園、私立2園、へき地2園。

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
広域入所児童措置委託	16,000	16,600	市外の保育所に委託
放課後児童対策	7,800	5,821	新潟小学校区と名木野小学校区で新たに開設
障害児援護	4,400	3,500	車イス等購入費補助
○老人福祉対策			
介護保険サービス（保険給付費）	2,374,000	2,148,000	施設入所（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設）、短期入所生活介護、短期入所療養介護、ホームヘルプ、訪問入浴、訪問看護など
社会福祉法人等利用者軽減事業	800	800	介護保険制度における低所得者の負担軽減
在宅介護支援センター運営	19,000	19,000	生活指導員、看護師を配置。 在宅介護支援センター大平園 6,380千円 在宅介護支援センター坂井園 6,498千円 在宅介護支援センターすずらの園6,122千円
生活援助ホームヘルプサービス	3,000	3,736	介護保険サービスを利用できないお年寄りの自立を支援
生きがい活動支援通所	10,885	10,305	要援護高齢者等の生活の向上を確保する事業（見附、今町ふれあいプラザ2箇所で実施）
生活支援短期入所	252	474	緊急時の一時的な利用希望に対応
紙おむつ給付	8,300	6,600	紙おむつ券（12,000円／年）給付
家族介護者交流事業	845	816	高齢者を介護している方同士の交流事業、社会福祉協議会に委託
ふとん丸洗い乾燥サービス	1,103	2,205	350人対象。年1回
一人暮らし老人給食サービス	2,730	2,759	業者委託により実施（70歳以上の一人暮らし老人世帯、80歳以上の老人世帯、65歳以上の要援護老人）

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
介護見舞金支給	9,000	9,000	在宅の寝たきり老人、痴呆性老人を常時介護する介護者が対象（@40,000円）
家族介護慰労金	200	400	要介護4・5の認定を受け、過去1年間、介護保険サービスを受けていないお年寄りを在宅で介護している家庭（市民税非課税世帯）が対象
老人日常生活用具給付	1,374	2,331	自動消火器の給付
緊急通報体制整備	4,486	4,032	緊急通報装置の設置
高齢者・障害者向け住宅整備補助	3,000	3,000	住宅整備に対する補助
高齢者ガス水道設備無料巡回サービス	250	324	ガス水道設備及び器具の無料巡回サービス（70歳以上の一人暮らし老人世帯、80歳以上の世帯を対象）
高齢者労働能力活用	12,210	12,210	見附市シルバー人材センター補助金
各地区敬老会補助	9,136	8,825	各地区敬老会に対する補助
老人クラブ助成	5,444	5,444	老人クラブ、老人クラブ連合会の活動に助成
☆介護保険事業計画策定委託料	2,000	—	保険給付を円滑に実施する計画を策定
○心身障害児（者）福祉対策			
知的障害者施設訓練等支援費	98,500	111,600	まごころ寮、白岩の里ほか入所費
身体障害者日常生活用具給付、自己負担助成	12,570	12,560	身体障害者補装具給付 10,200千円 重度障害者日常生活用具給付 2,370千円
福祉タクシー利用助成	5,940	5,930	利用券@540円×24枚綴り×4冊×30人（人工透析者） 利用券@540円×24枚綴り×1冊×275人

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
心身障害者施設作業所通所援護	13,206	11,656	きらり作業所・あじさいの家補助金
在宅心身障害者介護見舞金支給	1,800	1,800	重度の障害者@40,000円 重症の障害者@60,000円
身体障害者デイサービス	2,600	1,022	大平園、坂井園、ラポール、すずらんの園にて
身体障害者訪問入浴サービス	630	504	施設でのサービスの利用ができない身障者対象
障害者居宅支援費	16,761	14,511	在宅で居宅支援を希望する障害者に対し、支援費を支給する。 【身体障害者：6,200千円】 ・居宅介護、短期入所 【知的障害者：6,700千円】 ・居宅介護、短期入所、デイサービス 地域生活援助事業 【児童：1,300千円】 ・居宅介護、短期入所
○地域福祉の推進			
社会福祉協議会補助	22,232	22,549	地域福祉推進の中心である社会福祉協議会の活動支援
○市民相談の充実			
無料法律相談	615	615	毎月2名の弁護士が相談に応じる
女性電話相談	168	176	見附市男女共同参画計画による実施事業。離婚やドメスティックバイオレンスなど、女性に関わる相談に応じる。
◎個性と創造性を育てるまちづくり（教育・文化・スポーツの振興）			
○文化活動の推進			
文化ホール自主事業	11,500	12,800	すぐれた舞台芸術の鑑賞機会を提供するため、クラシック・ポップスの公演及び市民が気軽に楽しめるミニコンサートを実施する。 また、市民参加のコンサートなどを開催する。
市展等開催事業	3,175	3,202	10月に市民の美術作品を募集・審査・展示する「見附市展」、2月には、新年の新鮮な雰囲気の中なかで、書を味わい親しんでもらい、それを発表する「新春市民書初め展」を開催し、美術の振興を図る。

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
アルカディア音楽祭補助	1,500	1,500	市民が企画・参加する、手作りの第九演奏会を支援する。
埋蔵文化財発掘調査	52,084	53,505	県営ほ場整備事業に係る出土品整理及び見附、庄川両地区の調査報告書を作成する。
近世文書目録作成作業委託	252	252	市内外に散逸している文書を調査、確認し目録を作成
○生涯学習の推進 学習人材バンク登録者活用事業	96	45	学習人材バンク登録者を学社連携事業として、小中学校の総合学習などへ講師として派遣するもの。
子ども議会	84	71	子どもたち自身が議員となる子ども議会を開催。子どもの率直な意見を市政に反映できるよう努める。（平成17年度は中学生を対象に行う。）
地域人材活用事業	1,096	1,278	事業推進員活用制度、生涯学習ボランティア養成講座、市民企画運営講座、学習人材バンク活用制度
○学校教育の充実 スクールアカンタビリティinみつ	200	—	市内の小中養護学校の教育活動について、アルカディアホールにおいて、各校がそれぞれ、市民に説明するもの。
☆指導力養成講座	560	—	児童生徒の学力向上のため、教育の専門性を向上させる研修を行う
☆子どもと親の相談員事業	351	—	小学校に「子どもと親の相談員」を配置し、不登校などの早期発見・早期対応や未然に関する調査研究を行う。
☆未来を拓くにいがたのひとづくり支援事業	1,230	—	義務教育諸学校における主体的で創意工夫を生かした教育活動を支援することにより、個性と創造性豊かで活力に満ちたひとづくりを目指す。
学力向上事業	1,754	1,781	知能検査（小4・中1） 学力検査（小4・小6:国語、算数、中1・中2:英語、数学、国語）

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
☆わくわく体験塾	200	—	異年齢交流活動を通して、協力の大切さや相手を思いやる心の育成を目指す
わくわく見附アクションプラン	2,986	3,360	学校教育を生涯学習体系の9年間と位置付け、開かれた学校で、特色ある教育活動を展開し、子どもたちの自由な発想を重んじ個性と創造力を育み、「生きる力」など生涯学び続ける資質を育て、進取・自主の気概にあふれた児童生徒の育成を図る事業。
あいさつ運動推進	50	100	街頭指導、パンフレットの作成
幼児教育嘱託指導主事配置	1,900	1,900	保育機関と家庭、地域社会の教育的役割、少子化社会に対応する幼児の健全育成のあり方を明確にするために、専門知識を有する指導主事を配置する。
外国語指導員設置	5,442	7,100	外国語指導助手（英語）2名
心の教室相談員	884	873	市内4中学校に、生徒が悩みなど相談し、ストレスを和らげ心にゆとりと安定をもたらす相談員を配置
適応指導教室設置	1,920	1,920	不登校児童生徒を対象として適応指導教室「すこやかルーム」を設置
不登校児童生徒訪問指導	1,650	1,661	指導員1名。不登校など長期欠席の児童生徒に対して自宅訪問指導を行う
学校評議員設置	936	936	各小中養護学校に評議員を配置。地域など外部の声を学校運営に反映させる。
中学生広島市平和祈念式典派遣	550	550	平和教育推進の一環として中学生4名を同式に派遣（3泊4日）
わくわくマルチメディア工房設置	15,317	17,270	情報教育の環境整備を図り、コンピュータを使った情報活用能力を育成する
学校施設整備工事費	14,200	6,150	名木野小学校、養護学校（公共下水道）、見附第二小学校（農業集落排水事業）の下水道接続
☆見附第二小学校屋上防水工事	20,000	—	校舎棟及び体育館
☆校舎等耐力度調査	7,400	—	今町小学校 校舎・体育館 耐力度調査委託料

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
☆国勢調査費	14,815	—	
第4次総合計画	5,626	1,886	
☆市民交流センター事業費	110,050	87,833	市民活動支援事業（市民活動・ボランティア活動支援等）17,200千円、まちの駅事業7,257千円、雇用情報センター1,688千円、☆ファミリーサポート事業1,755千円（再掲）、青少年育成センター3,150千円、施設管理費34,400千円、いきいき健康運動事業費44,600千円
◎災害対策（復旧・支援・防災）			
☆災害復旧工事費 （内訳）	722,300	—	7.13集中豪雨、10.23中越大震災による公共施設等の災害復旧工事
道路施設	500,000	—	750箇所
公園施設	1,100	—	3箇所
農地農業用施設	174,000	—	150箇所
治山林道施設	15,000	—	50箇所
教育施設	20,000	—	理科センター
総務管理施設	5,500	—	市役所庁舎等
市民交流施設	2,300	—	文化ホール
消防施設	4,400	—	消防本部、今町出張所
☆ガス本管布設替工事（災害分）	46,000	—	10.23中越大震災によるガス本管の布設替工事
☆災害被災者復興住宅資金貸付金	150,000	—	（貸付利率 1.5%）
☆災害復旧貸付金利子補給金	39,700	—	【中小企業】（利子補給率 0.85%） 【住宅：水害】（利子補給率 1.00%） 【住宅：震災】（利子補給率 1.90%） （利子補給率 1.00%）
☆仮設住宅維持管理	1,120	—	市内2箇所の応急仮設住宅の集会場の維持費や共益的経費の負担
☆仮設住宅シャトルバスの運行	1,350	—	市内2箇所の応急仮設住宅と市街地を結ぶ小型（10人乗）バスを定期的に運行して日常生活維持の支援を行う

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
○社会教育の推進			
家庭教育に関する学習機 会の提供	183	374	子どもを育てる親を対象にした事業（各公民館）
図書資料の充実	10,370	10,870	生涯学習推進の情報拠点施設として、教育、文 化、娯楽等に関する図書や視聴覚資料の充実を図 る。
☆矢沢宰記念事業支援	300	—	「矢沢宰」記念事業実行委員会への補助金
○スポーツ・レクリエーションの振興			
地域ジュニア競技スポー ツクラブ育成事業	750	750	平成21年度本県開催国民体育大会の成績向上に向 けた強化基盤を構築するために、競技団体及び学 校関係者と連携を図りながら、年齢や学校枠を超 えた一貫指導体制を整備し、ジュニア層選手の発 掘・育成及び優秀選手の強化を通して競技水準の 向上を図る。
市民総スポーツ活動の推 進	3,226	3,790	市民マラソン大会、市民駅伝競走大会、健康 ウォーク、少年野球大会、リフレッシュ教室、健 康づくり運動講習会
○国際交流の推進			
国際交流、姉妹都市交流	675	900	留学生と市民の集いほか
見附市国際交流協会補助	100	100	同協会への補助金
○その他			
市民の市政参加推進			市長への手紙、まちづくり懇談会、情報公開制度 ほか
☆Bフレッツ工事費補助金	2,000	—	@5,000×400件
市制施行50周年記念式典	700	748	
☆コミュニティ助成事業	2,500	18,500	自主防災組織育成事業

☆は新規事業（単位：千円）

主要事業名	17年度当初	16年度当初	摘 要
☆防災ボランティアの活動支援	1,000	—	災害が発生した場合の防災ボランティアの募集、活動、派遣等々の活動を支援する
公共下水道合流式（浸水）改善対策	27,400	12,000	認可変更の申請及び地質調査の実施
☆下水道雨水ポンプ改良対策	3,000	—	雨水ポンプ場ポンプ電気設備改良
☆防災計画の見直し	194	—	見附市地域防災計画（風水害編、震災対策編）の見直し
☆防災・洪水ハザードマップの作成	2,992	—	15,000部
防災移動通信無線システム	1,093	127	防災行政無線、MCA通信システム等の維持管理
☆防災業務支援（気象情報の提供）	567	—	民間会社を利用してきめ細かい気象情報の収集をはかる
☆防災アドバイザー	1,000	—	災害検証において災害に強いまちづくりの検討や手法のアドバイスを受ける
☆防災FAXの活用	639	—	市内全町内に防災行政FAXを設置し、防災情報、行政情報を随時提供する。
☆小学校校舎等耐力度調査の実施	7,400	—	校舎及び体育館の耐力度を調査し今後の施設管理の判断資料とする
☆コミュニティ助成事業（防災編）	2,500	—	地域自主防災組織の育成
☆消防用車両の入替（平成16年度繰越明許）	72,400	—	消防工作車の入替及び装備の充実
☆地域行政ネットワーク整備事業（平成16年度繰越明許）	253,000	—	公共施設間の行政情報を光ファイバーにより接続 52施設・49拠点 （防災） 防災情報の提供（インターネット、携帯電話、一般電話等々）、防災カメラによる映像提供、避難所との情報共有